

平成26年度土木学会全国大会 第69回年次学術講演会プログラム

第6部門

- VI-064 アクアカーテンによる覆工コンクリートの湿潤・保温効果の確認／安藤ハザマ [正] 村上 真一・辰巳 順一・稲葉 秀雄
- VI-065 ツインアーチフォーム (TAF) 工法の型養生効果についての一考察-新東名高速道路 (徳定)トンネル工事-／鹿島建設 [正] 金子 恵一・川崎 雄太・坂井 吾郎・佐藤 崇洋・西岡 和則
- VI-066 表面気泡の生じたトンネル覆工コンクリート側壁部における透気係数／山口大学大学院理工学研究科 [学] 平野 正幸・前田 智之・本間 宏記・稲川 雪久・吉武 勇
- VI-067 覆工コンクリート背面の凹凸形状が温度ひび割れの発生に及ぼす影響に関する解析的検討／大林組 [正] 鈴木 正寛・西浦 秀明・桜井 邦明・馬場 弘二・志村 泰弘
- VI-068 非鋼繊維を混入した覆工コンクリートの曲げ補強効果／西松建設株式会社 [正] 竹村 いずみ・椎名 貴快・西村 和夫・亀谷 英樹
- VI-069 吹上げ方式での覆工コンクリート打止め管理に関する考察／清水建設 名古屋支店 [正] 小澤 裕介・川上 光雄・楠本 太・八木田 茂生
- VI-070 引抜配管打設による覆工天端部の品質向上／鹿島建設 [正] 竹市 篤史・藤原 英・西岡 和則・日野 博之

平成26年度9月10日 (水) VI-2会場 (大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構C棟C302)

■8:45~10:15 リニューアル(1) / 座長:内藤 英樹

- VI-071 RC床版の素地調整技術の高度化検討／福岡北九州高速道路公社 [正] 青野 守・鬼丸 三敏・篠田 隆作・児玉 健
- VI-072 高強度プレストレストコンクリートボール継手部における防錆塗料の性能評価／九州 [正] 船本 憲治・清成 鉄也・小泉 良介
- VI-073 既設PC箱桁橋における桁端部の腐食環境改善対策／ビービーエム開発本部 [正] 植田 健介・田中 健司・松塚 忠政・牧 範行
- VI-074 塩害損傷を模擬した鉄筋コンクリート梁の疲労荷重試験／大日本コンサルタント株式会社 [正] 本田 博幸・下里 哲弘・有住 康則・長嶺 由智
- VI-075 塩害環境下で30年経過した単純プレビーム合成桁橋の補修・補強設計／オリエンタルコンサルタンツ [正] 田口 靖朋・九鬼 裕之
- VI-076 塩害とASR劣化が進行したラーメン式橋台の補修・補強設計／株式会社オリエンタルコンサルタンツ [正] 九鬼 裕之・田口 靖朋
- VI-077 ゲルバーヒンジを有する長大PC橋の連続化工事における計測について／三井住友建設 [正] 藤原 保久・尾堂 良一・猫本 友和・熊谷 裕司
- VI-078 3径間連続PCT桁橋における横構めPC鋼橋の破断原因究明及び補修検討／首都高速道路株式会社 [正] 井田 達郎・坂本 豊・絵崎 武史

■10:30~12:00 リニューアル(2) / 座長:熊坂 徹也

- VI-079 梁部材を用いた床版防水材の接着力に関する一実験／株式会社 土木技術コンサルタント [正] 三好 幸仁・高畑 智考・川村 正之・佐藤 清正
- VI-080 斜角を有する橋梁のプレキャスト床版を用いた床版取替／東日本高速道路 [正] 林 秀和・上杉 亮・宮越 信・郡 元章・吉原 直樹
- VI-081 覆工板を活用したコンクリート床版の部分打換工法に関する検討／株式会社 富士ビー・エス [正] 徳光 卓・松井 隆行・横山 和昭・鈴木 正範
- VI-082 海上部の高橋脚における近赤外線分光法を用いた塩化物イオン量の推定／本州四国連絡高速道路 [正] 貴志 友基・實戸 喜一・長尾 幸雄
- VI-083 常温硬化型超強度繊維補強コンクリートの水流摩耗防止部材への試験施工／大林組 [正] 石関 嘉一・棚谷 洋史・浜添 光太郎・玉滝 浩司
- VI-084 常温硬化型超強度繊維補強コンクリートの水流摩耗防止部材への実施工／(株)大林組 [正] 相良 光利・西平 宜嗣・清水 竜也・石関 嘉一・上垣 義明
- VI-085 単一トンネルにおける覆工コンクリートの劣化予測／東京都市大学 [正] 丸山 収・須藤 敦史・兼清 泰明・佐藤 京・西 弘明

■12:45~14:15 リニューアル(3) / 座長:木村 泰三

- VI-086 CSMコーティングによるゴム支承表面亀裂の補修／川金コアテック [正] 但住 俊明・鶴野 禎史・菱山 知幸
- VI-087 溶融亜鉛めっき鋼材の腐食に対する最適な補修塗料の選定と評価／西日本高速道路 [正] 神野 真一郎・宮川 豊章・横山 好幸・山田 卓司
- VI-088 横浜ベイブリッジ塗装塗装計画の概要について／首都高速道路株式会社 [正] 牧山 大祐・津野 和宏・鈴木 寛久・石原 陽介
- VI-089 塗装さび鋼板の素地調整程度と塗膜変状面積率に関する考察／鉄道総合技術研究所 [正] 坂本 達朗
- VI-090 鋼箱桁橋主桁切欠き構造の改良検討／首都高速道路株式会社 [正] 成沢 光弘・中村 亮・青柳 正和
- VI-091 すべり機構の揺動面に関する検討／日本鑄造 [正] 仁平 智・原田 孝志・石山 昌幸・山崎 信宏
- VI-092 低温時での1日施工が可能な鋼橋部分塗装仕様の開発／東日本旅客鉄道株式会社 [正] 栗林 健一・梶谷 宜弘・山本 基弘・坂本 達朗

■14:30~16:00 リニューアル(4) / 座長:中嶋 裕和

- VI-093 東海道新幹線下路トラス橋中間補剛材溶接部の変状検査その2／東海旅客鉄道 [正] 中越 正幸・井上 良博
- VI-094 鋼鉄道橋に発生した亀裂とその対策についての一考察／東日本旅客鉄道 [正] 石塚 剛・八島 博昭・小芝 明弘
- VI-095 RC桁連続区間のY形橋脚変状と補修／東海旅客鉄道 [正] 増田 勝三・七里 知文・丸伊 繁徳

- VI-096 鋼鉄道橋の支保部補修および応力測定による安全性と補修効果の確認／JR東日本郡山土木技術センター [正] 千明 祐也・塚原 高志・井上 英一
- VI-097 礼文浜トンネルコンクリート剥落箇所の維持管理について／北海道旅客鉄道 函館構造物検査センター [正] 中西 祐介・前坂 裕太
- VI-098 水路トンネルの底盤修繕／東日本旅客鉄道 [正] 家坂 佑希・小野 桂寿・川島 義和・松田 和智
- VI-099 発電用水路トンネルの維持管理について／東日本旅客鉄道 [正] 竹内 洋介・中川 光貴

平成26年度9月11日 (木) VI-2会場 (大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構C棟C302)

■8:45~10:15 リニューアル(5) / 座長:岡田 誠司

- VI-100 槽状桁 (トライフガーダー) の維持管理に関する一考察／東日本旅客鉄道 [正] 中泉 治・岡崎 伸之介・鈴木 直人・茂木 博美
- VI-101 鉄道と交差するこ線道路橋の架替工事の課題と改善／東鉄工業 [正] 高橋 利幸・山口 恭平・太賀 淳司・富田 興昌
- VI-102 鋼鉄道橋における複合構造化の効果と経過観察について／相模鉄道株式会社 [正] 松浦 史朗・大石 隆・小杉山 祐昌・谷口 望
- VI-103 東海道新幹線Iビーム埋込桁の健全度把握と維持管理／東海旅客鉄道 [正] 有馬 隆介
- VI-104 蝶番構造を有するコーナー支持材を用いたRB耐震補強工法の施工／東鉄工業 [正] 澁江 公秀・志野 達也・及川 剛史・松戸 豊
- VI-105 鋼3径間連続V脚ラーメン箱桁橋の耐震補強設計／(株)オリエンタルコンサルタンツ [正] 古賀 秀幸・宮内 健・安倍 敦
- VI-106 鉄道橋脚における乾式吹付耐震補強について／東日本旅客鉄道株式会社 [正] 栗田 淳・座間 澄男・花房 竜美・前田 健児

■10:30~12:00 リニューアル(6) / 座長:井上 彰

- VI-107 老朽水路トンネルの各種調査に基づく対策優先順位の評価／日本工営株式会社 [正] 小谷 拓・松田 貞則・倉橋 哲弘
- VI-108 通行止めを回避した新たなトンネル変状対策技術の適用について／NEXCO東日本 [正] 鈴木 雄吾・若永 茂治・松本 大輔
- VI-109 充填硬化材の加圧注入圧を利用した既設トンネルの補強技術の開発～ 補強技術の概要～／大成建設株式会社 [正] 斎賀 雄・森田 泰司・高倉 克彦・竹東 正孝
- VI-110 充填硬化材の加圧注入圧を利用した既設トンネルの補強技術の開発～ 充填材の硬化過程における残存圧力確認実験～／大成建設株式会社 [正] 高倉 克彦・森田 泰司・竹東 正孝
- VI-111 塩害劣化した橋梁コンクリート壁高欄やトンネル側壁の新たな補修技術の開発／株式会社 デイ・シイ [F] 上平 謙二・鈴木 裕二・佐久間 智・下沢 拓巳・笠原 秀夫
- VI-112 薄型パネルを用いたレンガトンネル修繕工の開発／熊谷組 [正] 大本 晋士郎・栗林 健一・浅田 章一・森 康雄
- VI-113 首都高速・霞が関トンネル剥落防止対策工事の報告／首都高メンテナンス西東京 [正] 小島 裕介・田中 大介・小林 栄一
- VI-114 長距離圧送用吹付モルタルを用いた水力発電所水路修繕／日特建設 [正] 竹谷 裕・横辻 宰・池田 淳・守谷 英明

平成26年度9月12日 (金) VI-2会場 (大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構C棟C302)

■8:45~10:15 リニューアル(7) / 座長:富山 毅

- VI-115 電磁波レーダーによるアスファルト混合物舗装体の健全度評価検討／西日本高速道路エンジニアリング中国 [正] 濱岡 裕樹・川波 敏博
- VI-116 新幹線高速度走行に伴う高架橋付帯構造物影響調査／東日本旅客鉄道 大宮土木技術センター [正] 竹島 葉子・松沼 政明・白澤 隆浩・松本 裕也・古市 大樹
- VI-117 高靱性セメントボードを用いた鉄道高架橋の高欄改良／(株)大林組 [正] 山下 祐爾・若本 啓貴・福井 真勇
- VI-118 接着系および施工アンカーの引抜き方法の検討／サンコーテック株式会社 技術開発部 [正] 中野 秀紀・藤井 保也・井上 昭生・富井 孝喜
- VI-119 樹脂接着系および施工アンカーの加熱引抜きによるコンクリートへの影響検討／(株)大林組 生産技術本部 [正] 富井 孝喜・谷田部 勝博・戸邊 勉・佐藤 貴志
- VI-120 金属拡張機能を有する中空型および施工アンカーに関する基礎的検討／東急建設株式会社 [正] 早川 健司・鳥取 誠一・山中 高・兼吉 孝征・増田 聡
- VI-121 欧米のあと施工アンカーの設計基準と製品認証制度 (母材温度と付着応力度の関係) その1／日本ヒルティ [正] 宮崎 剛・高橋 宗臣
- VI-122 欧米のあと施工アンカーの設計基準と製品認証制度 (母材温度と付着応力度の関係) その2／日本ヒルティ [正] 高橋 宗臣・宮崎 剛

■10:30~12:00 リニューアル(8) / 座長:前田 芳男

- VI-123 凍結防止剤の飛散ロス低減に向けた散布方式の開発／福井県建設技術研究センター [正] 近藤 泰光
- VI-124 重要文化財根柢開門の煉瓦洗浄方法とその適用について／村本建設株式会社 [正] 高井 伸一郎・中村 徹立・松田 貞則・岩間 靖
- VI-125 中下級線区におけるシェリング傷管理の見直しについて／ [正] 辰巳 新太郎・高尾 賢一
- VI-126 雑草管理における植物成長調整剤の効果確認試験／東日本旅客鉄道株式会社 [正] 浅田 章一・栗林 健一
- VI-127 高速道路盛土の排水対策に伴う安定検討／西日本高速道路 [正] 浜崎 智洋・荒巻 真二

平成26年度土木学会全国大会 第69回年次学術講演会プログラム

第6部門

VI-511 多視点画像3D構築技術の橋梁調査への適用性について/パシフィックコンサルタンツ株式会社 [正] 小沼 恵太郎・西村 正三

VI-512 橋梁点検の効率化を目的としたロボット点検技術の一考察/エイト日本技術開発 [正] 和田 映二・堀田 郁男・渡辺 豊・大矢 好弘・横山 朋彦

■10:30～12:00 設計概念・設計技術 / 座長:山本 康之

VI-513 設計成果品の品質確保方策についての一考察/国土交通省 国土技術政策総合研究所 [正] 遠藤 健司・市村 靖光・梅原 剛

VI-514 繰り返し数の影響を考慮した耐疲労性の照査に用いる列車の編成・本数に関する検討/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 坂本 賢二・黒田 智也・行澤 義弘

VI-515 JES工法の設計効率化に関する一考察/東日本旅客鉄道 [正] 土橋 幸彦・内藤 圭祐

VI-516 壁構造物の多層打設における温度応力挙動の計測事例/熊谷組 [正] 濱 慶子・中村 圭・藤田 昌宏・田中 悠介・神崎 恵三

VI-517 計測に基づく3次元モデルの作成と活用に関する一考察/計測リサーチコンサルタント [正] 渡邊 弘行・味岡 収

VI-518 場所打ちによる超高強度繊維補強コンクリートを用いた道路橋の複合非線形解析/鹿島建設 [正] 森田 遼・別府 教・伊藤 康輔・一宮 利通

VI-519 緊急電源八戸5号における既設水路再利用を考慮した設計と水理課題の解析について/東北電力 [正] 菊地 慶太・小崎 力

VI-520 掛渡部に二枚壁橋脚を有し、住宅密集地域に計画されたPC連続ラーメン橋の計画・設計/オリエンタルコンサルタンツ [正] 上野 大介・田口 靖明・九鬼裕之・池田 唯順

■15:00～16:30 施工技術(9) / 座長:遠藤 和雄

VI-521 供用中バスにおける海底配管の建設工事/大成建設株式会社 [正] 佐野 雄季・金 浩昭・吉川 幸夫・室賀 大二郎・有田 耕治

VI-522 LNG棧橋ワーキングプラットフォームにおける上部工支保工の施工について/大成建設 [正] 吉村 友希・中原 幸太郎

VI-523 本線バス増強工事概要とスラグ混入コンクリートへの取り組みについて/大成建設株式会社 [正] 江川 省二・浦上 昇・金子 英幸・阿部 信二・水越 悠文

VI-524 新仙台火力発電所 LNG 受入棧橋における硬質岩盤等への引抜杭打設工法の開発/東北電力新仙台火力発電所建設土木建築課 [正] 工藤 武美・木村 雅道・外山 雅昭・佐藤 努・江草 弘章

VI-525 鹿島神宮大船津一之鳥居の建設～日本最大級の水上鳥居の建設/大成建設株式会社 [正] 大竹 明朗・鹿島 則良・石河 亮・本多 一也

VI-526 漁港災害復旧工事における残置型枠工法について/丸栄コンクリート工業株式会社 [正] 三輪 啓司・渡邊 孝・不動 雅之・長野 章

VI-527 グラブ浚渫による薄層浚渫のDEM解析/東亜建設工業 [正] 松田 信彦

VI-528 稼働中の下水沈殿池上における鉄骨の横曳架設/大成建設株式会社 [正] 荻野 雄一・松本 篤士・小野 哲典・鈴木 博太

平成26年度9月10日(水) VI-9会場 (大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構C棟C405)

■8:45～10:15 安全管理(1) / 座長:田中 啓之

VI-529 建設施工における安全マネジメントに関する一考察/東洋大学理工学部 [正] 鈴木 信行・田畑 光司

VI-530 建設工事における安全性向上に関する研究/独立行政法人土木研究所 [正] 茂木 正晴・藤野 健一・山口 崇・橋本 毅

VI-531 第三セクタ運営地方鉄道線を対象とした鉄道運行管理支援システムの現状と今後の展望/茨城大学 [学] 兼子 恭平・桑原 祐史

VI-532 幅の高さと建わくの枠幅をパラメータとした足場の風力風洞実験/労働安全衛生総合研究所 [正] 高橋 弘樹・大嶋 勝利・北條 哲男

VI-533 くさび取付穴を利用した足場上での安全带使用に関する検討/独立行政法人労働安全衛生総合研究所 [正] 大嶋 勝利・日野 泰道・高橋 弘樹

VI-534 蓄光材料を用いた避難・誘導器具を設置したトンネルの避難時心理状態について/大建産業 [正] 荒井 洋・須藤 敦史・吉川 進・小林 克次

VI-535 指向性アナウンス安全看板の開発と適用/清水建設 [正] 宮瀬 文裕・宇野 昌利・服部 慶太・岩橋 輔

VI-536 トラッククレーン作業範囲制御装置の開発/JR東日本 [正] 草地 茂・佐竹 宣章・原田 彰久

■10:30～12:00 安全管理(2)・施工技術(1) / 座長:宮田 和

VI-537 法面工事現場における安全管理法に関する実態調査～富山県を対象地域としたアンケート調査/労働安全衛生総合研究所 [正] 伊藤 和也・菊池 信夫・橋爪 秀夫

VI-538 地盤養生の違いが荷重走行するドラグ・ショベルの揺動に与える影響/労働安全衛生総合研究所 [正] 玉手 聡・堀 智仁・石野 貴裕・末政 直晃

VI-539 ドラグ・ショベルの斜面降下走行の遠心模型実験/独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 [正] 堀 智仁・玉手 聡

VI-540 東松島市野蒜北部丘陵地区一次整地工事における軟岩掘削に伴う破砕設備の設計について/大成建設株式会社 [正] 堀 隆浩・河野 利幸・高田 恵次・白土 聡

VI-541 東松島市野蒜北部丘陵地区一時整地工事におけるベルトコンベヤによる掘削残土の搬送について/大成建設(株) [正] 小林 珠祐・麻生 憲二郎・白土 聡

VI-542 ダム解体工事における割岩工法適用について/フジタ建設本部 [正] 野間 達也・宮地 利宗・野間 卓志・桑本 卓・味喜 信二郎

VI-543 大規模土砂崩壊箇所での砂防堰堤築造/熊谷組 [正] 越智 伝・瀧上 幸彦・岡市 光司

■12:45～14:15 施工技術(2) / 座長:野澤 伸一郎

VI-544 大型LNGタンクに対する杭頭半剛接合構法(F.T.Pile構法)の採用/大成建設株式会社 [正] 市波 克洋・岡嶋 修一・小林 祐樹

VI-545 防雪柵の杭打ち(摩擦杭)時の杭形状に関する加速度・ひずみ特性/理研興業 [正] 中村 真生・熊谷 一男・佐藤 昌志・関根 憲二・本間 丈雄

VI-546 音響トモグラフィー探査を用いた鋼管矢板根入れ長の基面評価方法について/大成建設関西支店 [正] 谷地 宣之・植田 康宏・有働 敬天・蒲谷 大輔

VI-547 鋼管杭の打設管理に関する加速度計と適用課題/砂子組 [正] 好川 敏・男澤 真樹・田中 孝宏・近藤 里史・佐藤 昌志

VI-548 場所打ち杭における可視化技術を用いた安定液管理システム/大林組 [正] 荒川 真・矢部 文生・長谷川 智仁・野村 光寛

VI-549 帯鉄筋に太径・高強度鉄筋を用いた大口径深礎の施工/鹿島建設 [正] 伊藤 成樹・関井 博行・中尻 智大・一宮 利通

VI-550 長尺鋼管矢板併筒基礎への機械式継手の採用/大成建設 [正] 藤原 直生・高橋 博威・小竹 瑞浩・大田 泰二・林 晋

■14:30～16:00 施工技術(3) / 座長:清水 正巳

VI-551 鉄道営業線近接における連壁基礎杭の施工と構真柱建方管理/大林組 [正] 小松 雄一・霞 誠司・久島 敏晴・西村 嘉章・大木 望年

VI-552 短時間間合いにおけるホーム基礎杭等の設計・施工について/東日本旅客鉄道 [正] 板倉 真理佳・佐々木 和徳

VI-553 地盤改良工法を利用した工事術支持杭の支持力性能/JR東日本 [正] 西川 晃司・鈴木 啓晋

VI-554 営業線直上の仮設構台からの鋼管杭の打設/鹿島建設株式会社 [正] 佐原 史浩・大菅 健・木水 宏・堀口 健太郎・後藤 直人

VI-555 空頭制限下での新しい場所打ち杭施工機械の適用/[正] 川口 大輔・和田 旭弘・中村 瑞穂

VI-556 簡易杭による小口径鋼管杭の実施工計画及び施工結果/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 植村 恵里・スズキ 啓晋

平成26年度9月11日(木) VI-9会場 (大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構C棟C405)

■8:45～10:15 施工技術(4) / 座長:杉橋 直行

VI-557 壁式橋台における鉛直パイプケーシング工法の適用/株式会社竹中土木 [正] 吉田 邦勝・市川 晃央・向野 泰弘・待木 敏彦・後藤 尚

VI-558 液体素案によるコンクリートのプレクーリング施工事例/鹿島建設株式会社 [正] 林 誠治・林 大介・藤代 勝・戸張 正利

VI-559 実施工における温度ひび割れ抑制対策に関する一考察(古川地下調節池取水施設工事における施工実績報告)/鹿島建設 [正] 室野井 敏之・上木 泰裕・望月 一宏

VI-560 分割練混ぜ工法(SEC工法)の橋梁上部工コンクリートへの適用/大成建設 [正] 熊谷 徹・塚本 英樹・岡本 修一・長谷 優司

VI-561 函渠構造物スラブ面の品質向上の取組み/熊谷組 土木事業本部 [正] 神崎 恵三・山崎 健三・吉井 孝彰・大久保 武志

VI-562 振動や転圧による表面仕上げがコンクリート床版の品質におよぼす影響/川田建設技術部 [正] 川口 千大・谷野 英一・小西 哲司・柳澤 則文・木場 義幸

VI-563 表面締固めバイプレータによるスラブ部材の品質向上効果/鹿島建設 [正] 前川 陽平・関 健吾・田中 晶悟・横関 康祐・松村 紘明

■10:30～12:00 施工技術(5) / 座長:坂井 吾郎

VI-564 中流動コンクリートを使用した巻厚内に障害物を含む覆工コンクリートの配合と施工/五洋建設 [正] 前田 智之・小笠原 哲也・鶴岡 正・小林 勇貴

VI-565 過密配筋覆工への中流動コンクリートの適用/戸田建設 [正] 川口 泰弘・中林 治・下谷 孝史・土師 康一・柴田 靖

VI-566 セントル内の養生温度の均一化とその効果/株式会社 竹中土木 [正] 西村 直人・市川 晃央・藤野 宏英・三木 達夫・西村 和夫

VI-567 保水養生粘着テープを用いたトンネル覆工コンクリートの長期養生/大成建設 [正] 山崎 学・打田 安宏

VI-568 立坑における充填コンクリートの施工/佐藤工業 [正] 根岸 秀樹・保土田 誠・岡田 拓也

VI-569 地上式LNGタンク防液堤構築へのスリップフォーム工法適用事例/大林組 [正] 大野 鷹久・西崎 丈能・大西 俊輔・木村 方哉

VI-570 ダム天端狭路部におけるコンクリート打設効率の向上/清水建設 [正] 長尾 貴浩・牧野 有洋・山岡 貴司

VI-571 コンクリートクラッシャーを用いた静的破砕解析と課題/砂子組 [正] 広上 伸二・近藤 里史・平島 博樹・佐藤 昌志・小室 雅人

平成26年度9月12日(金) VI-9会場 (大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構C棟C405)

■8:45～10:15 施工技術(6) / 座長:高橋 正登

VI-572 既設擁壁・歩行者デッキ及び埋設管等の支障物輻輳箇所におけるリバース杭の施工方法/戸田建設株式会社 横浜支店 [正] 竹田 英樹・山田 勉・高橋 啓

VI-573 鋼製台座を用いた橋桁改良工事について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 佐藤 允彦・平山 信夫

平成26年度土木学会全国大会 第69回年次学術講演会プログラム

第6部門

- VI-637 泥土圧シールドのチャンパーを模倣した塑性流動数値解析/安藤・間 [正] 西村 毅・野間 康孝・粥川 幸司・新原 圭祐
- VI-638 シールド切羽可視化システムの構築と実現場への適用 (その1: 切羽可視化システムの導入) / 株式会社奥村組 [正] 外木場 康将・木下 茂樹・中村 誠喜・榊原 光義
- VI-639 シールド切羽可視化システムの構築と実現場への適用 (その2: 切羽可視化システムの活用) / 株式会社奥村組 [F] 松田 敦夫・木下 茂樹・外木場 康将・榊原 光義
- VI-640 連続計測式テールクリアランス計の開発 / (株) 奥村組 [正] 安竹 馨・木辻 和行・鳥淵 聖史・吉岡 徹・福居 雅也
- VI-641 大口径シールドにおける方向制御方法/清水建設株式会社 [正] 中谷 武彦・原 忠・前田 俊宏
- VI-642 RFIDを利用したシールド相対位置探査技術の開発 (その1) / 大林組 [正] 上田 潤・山元 寛哲・松浦 亮・佐藤 徹
- VI-643 RFIDを利用したシールド相対位置探査技術の開発 (その2) / 大林組 [正] 大前 慶恵・山元 寛哲・川津 佑太・佐々木 勝之
- VI-644 テールシールド充填用グリス材の性能比較試験/大林組 [正] 伊藤 透・三浦 俊彦・山元 寛哲

平成26年度9月10日 (水) VI-11会場 (大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構C棟C408)

■8:45~10:15 技術開発(1) / 座長: 山本 多成

- VI-645 地盤評価装置の基礎杭施工への適応事例/大成建設 [正] 近藤 高弘・溝口 敬義・室賀 克己・松川 圭輔・松岡 俊治
- VI-646 コンクリート骨材の粒径判別システムの開発/熊谷組 [正] 佐藤 英明・北川 博一・戸田 修実・金田 修一
- VI-647 シールドトンネル真円度自動測定システムの開発と実績/鹿島建設株式会社 [正] 紀伊 吉隆・渡辺 真介・盛岡 義郎・橋村 義人
- VI-648 頂版変形ボックスカルバートの実証実験へキヤカルバート/技研 [正] 後藤 琢磨・鷲尾 晴実・長谷川 明
- VI-649 小口径推進工法における裏込め注入方法の検討/JR東日本 [正] 遊座 啓史・佐々木 和徳・泉 宏和
- VI-650 各種混和材料を用いたコンクリートの初期強度発現に関する実験的検討/長岡技術科学大学 [学] 志賀 暢・三坂 岳広・宇野 洋志城・下村 匠
- VI-651 地盤切削機構刃口を有する函体推進工法の検討/JR東日本 [正] 佐藤 舞衣子・桑原 清・岩瀬 隆

■10:30~12:00 技術開発(2) / 座長: 岩波 基

- VI-652 モニタリング鉄筋による城郭石垣の計測技術の開発/安藤ハザマ [正] 笠 博義・西形 達明・西村 毅・山本 浩之・野間 康隆
- VI-653 城郭石垣の変形計測のためのモニタリング鉄筋の開発/関西大学大学院 [学] 葛野 温也・西形 達明・笠 博義・山本 浩之・西村 毅
- VI-654 コンクリート柱状部材の動的破断面制御技術に関するモデル実験/熊本高等専門学校 [正] 中村 裕一・前田 一成・松浦 弘明・竹内 博幸・中村 聡磯
- VI-655 PID制御を用いたバキュームディープウェルの揚水制御技術の開発/大林組 技術研究所 [正] 山田 祐樹・森尾 義彦・山本 彰・西川 直仁
- VI-656 自走式チップングマシン開発による高精度なチップング作業の実現/清水建設 [正] 勝岡田 哲郎・宇野 昌利・岩淵 真・森 日出夫・牧野 有洋
- VI-657 重機遠隔操作における3Dスキャナーの活用~3D無人化施工支援システムの開発~/清水建設株式会社 [正] 藤吉 卓也・竹内 啓五
- VI-658 新幹線高架橋防音壁補修用移動式吊り足場の開発/東鉄工業 [正] 山元 猛志・西島 和男・牧田 教一

■12:45~14:15 技術開発(3)・地盤改良(1) / 座長: 宇野 洋志城

- VI-659 温度変化の影響によるアップサイクルブロックの長期耐久性検討/株式会社大林組 [正] 高坂 理紗・加納 敏行・五十嵐 寛晶・長峰 春夫・久野 達彦
- VI-660 支持力増加工法に関する基礎実験/五洋建設 [正] 水谷 将・三好 俊康・原基久

- VI-661 木材チップ等を用いたトラフィックビリティ向上に関する一実験/砂子組 [正] 山元 康弘・近藤 里史・広上 伸二・田中 孝宏

- VI-662 地盤改良工事の施工計画について/大成建設 [正] 清水 裕雄・小川 普史・岩崎 孝夫・辻 健輔

- VI-663 杭基礎で支えられたスラブ下部の空洞充填 (その1: フライアッシュ混合充填材の配合試験) / JPハイテック [正] 田保 光夫・大谷 治郎・石原 耕一・佐藤 泰明・阿部 智彦

- VI-664 杭基礎で支えられたスラブ下部の空洞充填 (その2: 隔離堤構築の打設実験) / 大成建設株式会社 [正] 水谷 篤司・大谷 治郎・石原 耕一・井村 成孝・今村 典弘

- VI-665 杭基礎で支えられたスラブ下部の空洞充填 (その3: 充填施工と事後確認) / 電源開発株式会社 [正] 石原 耕一・大谷 治郎・横山 博文・水谷 篤司・今村 典弘

■14:30~16:00 地盤改良(2) / 座長: 中出 剛

- VI-666 エチオピアにおける膨張性土の対策工法に関する一提案/オリエンタルコンサルタンツ [正] 沖田 斉・辰巳 正明・Hiwot Mosisa

- VI-667 真空圧密工法を併用する高速道路盛土の長期沈下量に対する設計値についての一考察/株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北 [正] 澤野 幸輝・菊池 慎司・加藤 真司・永井 宏・太田 秀樹

- VI-668 傾斜する基盤上で施工する低改良率セメントコラム工法に関する一考察/独立行政法人 土木研究所 [正] 近藤 益央・宮武 裕昭・宮川 智史

- VI-669 AWARD-Demi工法のフィールド試験 (その1: 試験概要) / 戸田建設 [正] 田中 孝・赤木 寛一・近藤 義正・佐久間 誠也・安井 利彰

- VI-670 AWARD-Demi 工法のフィールド試験 (その2: 施工性・経済性評価) / 安藤ハザマ [正] 増田 浩二・赤木 寛一・上原 精工・安井 利彰・土屋 敦雄

- VI-671 AWARD-Demi工法のフィールド試験 (その3: 品質評価) / 前田建設工業 [正] 安井 利彰・赤木 寛一・近藤 義正・土屋 敦雄・浅野 均

- VI-672 グランドフレックスモール工法を用いた液状化対策について/大成建設株式会社 [正] 岡嶋 修一・荒川 広樹・市波 克洋

平成26年度9月11日 (木) VI-11会場 (大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構C棟C408)

■8:45~10:15 地盤改良(3)・耐震・免震 / 座長: 喜多 直之

- VI-673 国際線地区取付誘導路の液状化対策 (その1) -静的圧入締固め工法-/大成建設 [正] 辻岡 伸昭・新坂 孝志・松尾 秀典・渡辺 洋子・増田 知浩

- VI-674 国際線地区取付誘導路の液状化対策 (その2) -高圧噴射攪拌工法-/三信建設工業 [正] 新坂 孝志・辻岡 伸昭・松尾 秀典・増田 知浩・渡辺 洋子

- VI-675 新仙台火力発電所排熱回収ボイラ基礎における地盤ばねの合理的設定による設計の合理化/東北電力新仙台火力発電所建設所土木建築課 [正] 佐藤 唯・斎藤 知秀・市田 賢・武地 真一

- VI-676 円弧拘束機構を有するRC部材の実大試験体による繰返し載荷試験/鹿島建設 土木管理本部 [正] 河野 哲也・山野辺 慎一・曾我部 直樹・真田 修

- VI-677 円弧拘束型RC製震装置の高架橋耐震補強への適用と製作と施工/鹿島建設 (株) [正] 樋川 敦・柳澤 博・岩下 直樹・増井 大

- VI-678 直線形鋼矢板を用いて制約条件を克服するRC橋脚の耐震補強施工計画/東鉄工業 [正] 新井 清貴・中井 雅義・土田 大輔

- VI-679 在来線トンネル覆工背面注入による耐震補強/東鉄工業 [正] 馬場 康弘

■10:30~12:00 品質管理(1) / 座長: 五十嵐 寛晶

- VI-680 デジタル画像処理による連続粒度解析システムの開発/大成建設株式会社 [正] 片山 三郎・吉田 等・江田 正敏・新井 博之

- VI-681 東松島市野蒜北部丘陵地区一次整地工事における軟岩の急速盛土の品質管理について/大成建設株式会社東北支店 [正] 久常 雄大・小林 真貴子・白土 稔

- VI-682 新名神高速道路の品質・安全の取り組みについて/西日本高速道路 [正] 宇根 孝司・兼澤 秀和

- VI-683 マイクロ波によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定システムの開発/清水建設 [正] 渡辺 太一・Quoc Phan・西岡 真帆・高橋 圭一・江渡 正満

- VI-684 シールド到達開口を有する大規模・大深度ニューマチックケーソン立坑工事/大成建設株式会社 [正] 小松 祥子・泊 聖吾・味吉 修一・岩下 健

- VI-685 軟弱地盤の道路上空を跨ぐPC箱桁構築時の品質確保に向けた取組み/東急建設株式会社 [正] 長野 竜馬・田中 卓也・服部 尚道

- VI-686 軟弱地盤上に盛土した鉄道用路盤の品質管理/東鉄工業 [正] 藤生 純之・米澤 歩・森田 好夫

- VI-687 自動認識技術を用いた構造物管理支援ツール構築に向けた機能研究/ジェイアール東日本コンサルタンツ [正] 佐久間 賢・石間 計夫・田原 孝

平成26年度9月12日 (金) VI-11会場 (大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構C棟C408)

■8:45~10:15 品質管理(2) / 座長: 武田 均

- VI-688 防雪柵の小口径鋼管杭に関する摩擦特性に関する現場実験/砂子組 [正] 田中 孝宏・塩田 佑樹・好川 敏・岩澤 真樹・佐藤 昌志

- VI-689 防雪柵用小口径鋼管杭の剛性評価と曲げ特性に関する一実験/砂子組 [正] 塩田 佑樹・田中 孝宏・近藤 里史・山元 康弘・佐藤 昌志

- VI-690 覆工コンクリートの表層品質評価手法の確立と品質向上への取組み (その1) -一目視評価-/西松建設株式会社 [F] 佐藤 幸三・小滝 恵三・細田 暁・八巻 大介・児玉 直幸

- VI-691 覆工コンクリートの表層品質評価手法の確立と品質向上への取組み (その2) -一表面吸水試験(SWAT)-/西松建設 [F] 伊藤 忠彦・林 和彦・細田 暁・八巻 大介・小滝 恵三

- VI-692 橋梁高欄に発生するひび割れ防止対策について/勝井建設株式会社 [正] 勝井 勇次・勝井 優・原 隆

- VI-693 凍害を受けない地域におけるNon-AEコンクリートの使用に関する一考察/安藤ハザマ [正] 白岩 誠史・高山 博文

- VI-694 ダム用コンクリート締固め判定手法の開発/(株)大林組 [正] 上高 克弘・古屋 弘・久保 貴士

- VI-695 世界最大級の地下式LNGタンクの地中連続壁コンクリートの配合選定と施工時の品質試験結果/株式会社大林組 [正] 多田 栄一・前田 敬一郎・桜井 邦昭・武居 正樹・林 孝弥

■10:30~12:00 土留め(1) / 座長: 中満 光広

- VI-696 UD-HOMET工法による地中連続壁大深度施工について/大成建設 [正] 奥村 卓也・橋本 聡・小暮 英雄・長尾 達也・齋藤 孝志

- VI-697 透し掘り連続壁工法 (SATT工法) による営業線直下の路下連続壁の施工について/大成建設株式会社 [正] 渡辺 典男・片上 貴文・齋藤 力哉・小野寺 聡

- VI-698 世界最大級LNG地下タンクの円筒土留めの設計および山留め計測結果/大林組 [正] 前田 敬一郎・仙名 宏・小林 典典・佐々木 高士

- VI-699 TRD工法による大深度地中連続壁施工について/大成建設 [正] 田村 憲・高橋 俊幸・小暮 英雄・長尾 達也・齋藤 孝志

- VI-700 大深度・硬質地盤におけるTRD工法の適用実績/鹿島建設 関西支店 [正] 竹内 業史・遠藤 正隆・渡辺 幹広・戸川 敬・吉迫 和生